

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」集計結果

「たかもりNo.151号」(令和4年4月発行)

回答者 9名中 9名

項目No.1【表紙(1ページ)】

評価(人数)	A(3)	B(3)	C(1)	D(2)	E(0)	無評価(0)
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

きれいだと思います。目次もきれい。その分2ページからの「議会からの提言」…などの大きなツメがぎょっとしました。

【議会だより編集委員会】

ツメ(インデックス)について検討させていただきます。

写真も彩り良く、見たい、読みたいと思えると思います。当日、見に行きましたが、主旨まで知らずに見たので、「コロナ沈静化と世界平和そして子どもたちの未来に向けて灯されていたと知ることができ、良かったです。

【議会だより編集委員会】

今後も写真の背景や、意図をくみ取っていただけるようなキャプションを心がけます。

濃い写真のインパクトはあるが、四角な画像ばかりで単調なので、丸とか斜めとかの変化があっても良いと思います。以前使われている全面の画像でも決して悪いとは思いません。

【議会だより編集委員会】

テーマに添った親しみのある表紙の構成を目指します。

キャンドルナイトなので仕方ないですが、一枚一枚の写真が暗いものばかりで大きいため、美しいと同時に少し暗いと感じた。

【議会だより編集委員会】

左側2段目にある写真が暗い印象を与えてしまったと思います。写真の選考に配慮します。

季節感のある桜の写真で良いと思いますが、何枚も並べてしまうとゴチャゴチャしてしまっって見栄えが良くないので、良い写真を一枚だけ入れた方がストレートに表現できると思います。

また、キャプション中に、撮影した写真の場所を掲載した方が良いと思います。今回だと、「コロナ沈静化と世界平和～灯す炎 キャンドルナイト（高森南小学校）」といったように。裏表紙にある「表紙の写真」にも撮影場所が記載されていないので、分かる人にしか分からないと思います。

【議会だより編集委員会】

同様のことについて、委員会で話し合われましたが、今回、2団体の合同開催、さらには、南小6年生・わかもの☆特命係もかかわっており、それぞれの灯籠や開催への思いを余すことなく紹介したい！との協議から今回のレイアウト等になりました。表現の方法は多様でございますが、今後もさらに良い表紙にしていきたいと思います。

いくつも写真が並べてあるが、メイン表紙なら一つにて全面していく。

【議会だより編集委員会】

検討して手に取っていただける表紙にしていきたいと思います。

テーマのねらいどころは伝わってくるし、写真も素敵だが詰め込み過ぎた印象。裏表紙で灯している写真があるので表紙にはキャンドルのアップの写真1枚でも良かったのでは…。

【議会だより編集委員会】

表紙写真の選考の際には、いただいたご意見を参考にしていきたいと思います。

きれいな写真は人目を引くので良いと思う。

ただ、「議会だより」として、表紙はどうあるべきかという指針はありますか？

議会だよりなのになんでキャンドルナイトの写真なの？と思われる方も多いです。

【議会だより編集委員会】

1年目（153号まで）の表紙は、「議会も応援する町民活動を紹介する」を指針に題材を選考しております。

「きれい」なだけです。一人でも多くの人に読んでもらうには「ここが聞きたい R4年度予算」とか「全てのお子さんの誕生を祝う」とか、目玉のタイトルくらいは表紙にあってもいい。

【議会だより編集委員会】

読者を引き付けるコンテンツとなるようにしていきたいと思います。

項目No.2【議会からの提言（2・3ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（3）	C（3）	D（1）	E（0）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

右開き縦組みの冊子なのに、表紙を開いた最初の見開きが横組みというのは、チラシのようで印象がよくないのでは。「議会だより」という冊子の格を下げているように感じました。表紙の右下に置かれた目次を1ページに持ってきて、「議会からの提言」を3ページ目から縦組みで3ページにするというのはいかがでしょうか。

4つの提言ですが、「提言1」の下の「高森町議会の…」を今の小さい見出しをしっかりと大きくして「予算措置・対応」をもう少し詳しく載せたほうが読む気になると思うのですが。

【議会だより編集委員会】

高森町の未来を担う「小学生にも手に取って興味を持ってほしい」という想いもあり、デザインなど試行錯誤しております。

YouTubeでも視聴できるQRコードが素晴らしいです。見やすいレイアウトで良いと思います。

【議会だより編集委員会】

今後もQRコードを取り入れることを検討し、編集を工夫してまいります。

①全く素人の質問ですが、「公開予算査定対象事業」とはどのような事業で、対象でない事業もあるのですか？

②また、「議会から4項目の提言」とは、令和4年度予算に対してこれ以外の提案は無いのですか？

【議会だより編集委員会】①の回答

「公開予算査定」は、町長が多数ある事業の中から、「町民の皆さんのご意見をお聞きしたい事業」をいくつか選出し、毎年行っています。

今回初めて、議会の「提言1」がその対象として選出され、そこで話し合われた内容を掲載いたしました。

【議長】②の回答

年間を通じて必要なことを提言、要望書として町長に提出しています。6月にはウクライナ避難民に必要な支援するよう要望書を提出しました。

2ページ目はレイアウトがやり取りしている様子になっていて、読みやすくよかった。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心掛けてまいります。

提言に対するR4当初予算の措置状況が記載されていて分かりやすいです。

さらに充実させた内容にしていくのであれば、提言の内容まで記載いただけると良いと思います。つまり、「提言～について」ではなく、「何をどうした方が良い」と提言したのか、という表記にするなど。

また、事業効果を高めていく上では、予算の大小ではなく、事業の本質的な部分にアプローチできているかが重要だと思います。提言1の情報発信についても、予算措置されたり、会計年度任用職員が配置されたりすれば達成できるものではなく、伝えたいこと（広報）と知りたいこと（広聴）の重なる部分、つまりコンテンツマーケティングの考え方を理解した上で、推進していく必要があります。今後、モニター含めて議会だより編集特別委員会と住民の皆さんが意見交換できる機会があると良いと思います。

あと、余白の多さが目立ちます。

下線部分の回答【議会改革推進特別委員会】

情報発信の充実については、先進町村のホームページを参考にし、全議員の意見を聞き進めて参ります。（予算額0円・職員の配置と情報発信とは直接関係はありません。）

【議会だより編集委員会】

「何をどうした方が良い」かの提言主旨はNo.150のp2～3をご覧ください。また、今後、モニターの皆さんと意見交換ができる機会を検討させていただきます。

記載なし

各立場からの意見交換（話し合い）の様子が吹き出し形式になっているのと、内容が簡潔にまとめられていて、見易く読み易い。

【議会だより編集委員会】

とても苦労した点でした。今後も読みやすく、わかりやすい紙面づくりを心掛けてまいります。

公開査定で出た意見に対して、議会はどう取り組むのか、あるいはどう取り組んだのかを載せてください。

また、提言4の①についても、町などで単独開催するより熱中小やカーボン0推進委員会と連携し、リーダーをそだてていくような長期的取り組みにしてほしいと思います。

【産業建設委員会】

カーボンニュートラルへの取り組みは長い視野で。いろいろな組織・団体が連携した実行委員会形式の学習会なども必要になってくると思います。

提言の内容は分かりやすいが、どういう問題を感じたからそれを提言したのか、その背景を知りたい。

【議長】

町民の皆さんから生活に関するご意見、各種団体との懇談会、地域の困っている問題などを常任委員会で話し合い実現可能、必要性などを考慮し議会として提言しております。

【総務民生委員会】

これまでも議会では、「町民の皆様は今以上に議会を知って頂く必要性」について検討を進めてまいりました。今までは「議会だより」と「議会ホット情報便」、及び、町のホームページ内「高森町議会」が議会の情報発信の手段でした。しかしながら、人員の関係等もあってホームページでの情報発信については、内容更新も思うようにできていないのが実情でした。そこで、町のホームページのリニューアルに合わせて議会のホームページも重要な情報発信のツールとしてリニューアルについての予算提言をいたしました。

【産業建設委員会】

提言3：キャンプ場などの屋外施設の整備・拡充について

コロナ禍で、町のキャンプ場利用客が増えている中、安心安全に利用していただくために、トイレや水場の改修が必要となったこと、また管理も町直轄より民間委託がよいとのことから提案に至りました。

提言4：脱炭素社会に向け、町民の意識高揚と取り組みについて

ゼロカーボン宣言後、議会としての取り組みのひとつとして、町への提言となりました。

項目No.3【主な事業（4・5ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（3）	C（1）	D（2）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

これも載せる内容が少なすぎて、これこそチラシになってしまっています。最初の一般会計も、国・県からの支援金がなぜ増えたのか、金額の内容は何についていくらか、それについてその額でどんなことができるのか、などなどちょっと説明いただければ、トップは本来は特集の場所、そうした内容のページができるのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に、分かりやすいページになるように工夫してまいります。

事業内容も分かりやすく掲載されていて、とても良いと思います。過去最高額である歳入についても、内訳が分かり良いですね。小学5年生でも分かるように、表現されていて良いですね。

【議会だより編集委員会】

選挙権が引き下げになったことにより、小学5年生にも伝わる表現や内容にすることは、今まで以上に重要になったと考えられます。難しい漢字や常用語ではない言葉の使用をひかえ、数字や文章の可視化など、できる範囲で取り入れてまいりたいと思います。

歳入の項目は解りやすくてよいと思います。

「注目の事業」は空白が多く間延びしている印象を受けます。もう少し「注目の事業」の項目を増やしても良いのではないかと思います。

【議会だより編集委員会】

今回は生活に密着した事業を取り上げました。いただいたご意見を参考に、研究してまいります。

文字が大きく特に数字の部分に目がいきやすく、分かり易いと思いました。数字から内容へ興味もてた。

【議会だより編集委員会】

数字から内容へ興味持っていただき良かったです。今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心掛けてまいります。

町の財政状況を伝える上では、歳入歳出をそれぞれ円グラフで表示すると分かりやすいと思います。これは、広報高森で伝える内容かもしれませんが、一般会計予算額の内訳を記載していただいた方が、町政のストーリー化がしやすくなります。

あと、注目の事業紹介では、どのような内容にどれだけ予算化されたのかが分かるのですが、例えば、分かりにくいと思われる公共交通整備・運行事業等は、事前予約の仕方や運行の仕組み等をイラスト図解で説明していただくと読者の「知りたい」に近づくと思っています。

あと、文字サイズ、フォントの種類がバラバラで可読性が低く、読み手にストレスを与えてしまいます。統一感があつた方が読みやすいと思います。また、このページは、特に余白の多さが目立ちます。

【議会だより編集委員会】

円グラフに関しましては、これまで継続して掲載してまいりましたが、広報たかもりに掲載されること、数字だけではなく、実際に町民のみなさんにどの様に反映されるか、また実際の感想を載せることで、直感的に内容をご理解いただきたいとの思いから、今回の

レイアウトや内容にさせていただきました。ストーリー化、図解説明などについては今後の参考にさせていただきます。

文字サイズやフォントの統一、余白の取り方について、今後も読みやすいページを工夫してまいります。

町の予算の全体の使われ方を示してほしい。

【議会だより編集委員会】

実際に町民のみなさんにどの様に反映されるか、また実際の感想を載せることで、直感的に内容をご理解いただきたいとの思いから、今回のレイアウトや内容にさせていただきました。

さらに、町の予算の全体の使われ方については、広報たかもりをご覧ください。

町の財源、現況がわかった上で、実際どのように使われているかが、町民主体の目線で注目事業として取り上げていくのは良いと思う。

当事者の親子さんの写真、生の声を載せた事で身近に感じられた。

【議会だより編集委員会】

身近にある事業を知っていただけるよう、今後も町民の皆さんの目線に立って、編集に努めてまいります。

一般会計の数字のみを掲載されても、見方がわかりません。

年間の歳入が増えているのに町債が 27.9%も減っているのは、国や県からの支援金が増えたために、町の財政的には良いと判断していいのでしょうか？

もう少し詳しい説明がほしいです。

下線部分の回答【議長】

歳入予算では、確かに町債は 27.9%減っています。

その分どこで増えているかというと、繰越金が 32.7%ほど増えています。

これは、年度間の財源調整をする財政調整基金や、ふるさと納税を原資とするふるさと元気づくり基金から繰り入れているお金となります

ちなみに国、県から入ってくるお金として地方交付税は前年と同じ、国庫支出金は 1%の減、県支出金は 7.6%の増と、ほぼ前年並となっております。

【議会だより編集委員会】

数字のみの掲載にならないよう、詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

写真の選択がイメージわきやすく読みやすい。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

項目No.4【予算審査分科会・全体会（6・7ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（2）	C（6）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

左右に見出しがあります。最初の「白百合福祉社会が…」の見出しは、6ページ5番目の「認定こども園ぱどま運営事業1億9726万5千円」の記事のところに付けたい。7ページの「あんしん市場最初の…」の見出しは7ページ最初の「地方創生道路整備推進交付金事業1億…」の記事のところに。以下同様にすべての記事の横に入れた方が内容すぐに分かる。

見開き1段に入れた「ここが聞きたい令和4年度予算」のタイトルは大きすぎ。目立ちすぎ。6ページの右に縦に入れて、各項目の見出しの方で内容がはっきり分かるようにしたい。

【議会だより編集委員会】

見出しの入れる箇所、表題などのバランスや配置についても、今後はもっとわかりやすく、読みやすくして参りたいと思います。

読みやすくて良かったですが、質問に子宮頸がんワクチンについてあり、もっと深く聞きたいと願います。以前このワクチンによって、後遺症に苦しめられている女性が高森にいて、今も東京に移住し、苦しみ続けているそうですが、リスクをもっと考え、慎重になるべきではないでしょうか。

【総務民生委員会】

「当町の方が過去のワクチン接種による副作用によって、現在もなお生活に支障をきたしておられる」ことは、行政は無論のこと、議会といたしましても承知をいたしております。ご指摘を頂きました「子宮頸がんワクチン」につきましても、今までも議会も注視してまいりました。とは言え、国の取り組みとして「ワクチン接種」が進められていますので、今後も国・県の関係機関と情報共有を密に行い取り組んでまいります。

「予算審査第一分科会」「予算審査第二分科会」「予算審査全体会」それぞれの役割の違いの説明があってもいいのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

①子育て、保育園等、色々と育児への協力支援が感じられる記事が読みやすく、説明されている。

②次世代農業への補助金のことも知りたい。

【議会だより編集委員会】①の回答

今後も読みやすく、分かりやすい文章の作成や、表現の工夫を心がけてまいります。

【産業建設委員会】②の回答

国の「新規就農者育成総合対策」支援事業があります。補助金は、この事業の中で、経営発展支援（機械施設投資などに支援するもの）・経営開始資金（経営を資金面で支援するもの）・就農準備資金（農業研修期間に支払われるもの）などがあります。

産業課農業振興係で、支援事業についての確認をうけ、申請書類作成などの相談をお勧めします。

分科会については、予算審査の過程でのやり取りが簡潔にまとめられていて読みやすいと思います。

事業の内容が分かるやり取りがあると、より良いと思います。例えば下市田保育園の施設改修整備や天竜川かわまちづくり等の事業は、何をするための事業なのかに触れていないため、内容が分かりにくいと思います。

天竜川かわまちづくりについても、概要計画がどのような段階の計画に位置付けられているのか、が分かると事業が身近に感じられると思います。

サッカー場建設事業に関する賛否については後述されていますし、構成の流れとしても、質問者と回答者という関係性ではなくなるため、この欄に記載されることに違和感があります。

【議会だより編集委員会】

新しい事業は要点的な紹介文を付けることを検討します。表現目的の異なる記事については、他の隣接記事と違和感のない位置をデザインします。

一般会計の審議詳細な議員の質問の内容も聞いてみたい。

【議会だより編集委員会】

紙面に限りがありますが、詳細な掲載を検討してまいります。

「ここが聞きたい」とポイントが絞ってあると関心がもち易い。

これからも議員がしっかりと予算のチェックをし、質問をしながら、納得の元に事業を進めていってほしい。

【議長】

議員として、これからも予算のチェックをしていきます。

予算をみるうえでのポイントや、どのような視点で見ているかを載せてほしいし、その予算が妥当であると判断したポイントなど、議員の考え方を記載してほしい。

また、どういう経緯でこの質問をしたのかもぜひ知りたい。

【議会だより編集委員会】

ポイントや視点などがあると解りやすくなると思いますので、今後どのように掲載できるかを検討してまいります。

討論!!がまとめ過ぎで熱が伝わって来ない。

まんべんなく紙面に書いて、討論は文字数を気にせず Web 上に上げてやってほしい。

【議会だより編集委員会】

Web での掲載は検討課題となっております。

項目No.5 【3月定例会、臨時会（8～10ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（3）	C（2）	D（2）	E（1）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

表が見にくい。

「ほたるパーク周辺用地取得に対する討論」は見やすかった。全体の記事がこのくらいの記事になると端から端まで読む気になりそう。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心掛けてまいります。

見やすくまとまっていると思います。文字だけのページもあって良いと思いますが、少し絵も入れたら良いかもしれませんね。

【議会だより編集委員会】

図形、イラストの使用は、議会全体の検討事項になっています。効果的な紙面の表現を目指します。

議決項目が整理されていて分かり易いと思います。

議員の賛否の欄は興味深いです。

【議会だより編集委員会】

これからも、分かりやすく興味深い記事になるようにしてまいります。

あまり読みたいと思うページではなかった。でも私だからであって、ページはきれいにレイアウトされてると思います。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

条例や契約、指定管理者に関する議案内容は明記されていますが、補正予算についての議案は、どのような事業内容に対して増減があったのか、記載されていると良いと思います。特に、一般会計の補正予算。

また、議会として可決の結果が出ているのであれば、議員個人の賛否の状況までは不要だと思います。

【議会だより編集委員会】

委員会内で検討してまいります。

ほたるパーク周辺開発、土地利用、突然に議会に提案されているように、もっと住民の意思表示、それに至る経過がわかりにくくなっている。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

多岐にわたる議案がある事を知った。

議会内での賛否の討論が記載されているのは、内情を知る上で良かった。

【議会だより編集委員会】

賛否のある議案などは採決に至る討論のポイントをまとめて経過をお知らせいたします。

議案と議員の賛否について、なぜ反対したのか、なぜ賛成なのかコメントが欲しいです。

【議会だより編集委員会】

賛否が分かれた場合にはコメントを入れるようにします。

読みやすい。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

項目No.6【一般質問（11～19 ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（3）	C（3）	D（1）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

11 ページ。「ロシア侵攻に対する抗議決議」。これこそ1ページ全面の白いページに大きく縦組みで堂々とのせるべき。メインタイトルは「ロシアのウクライナ侵攻に強く抗議する決議」それとも「ロシア侵攻に対する抗議決議」、のどちらか（この記事からはわからない）。注として「全会一致で決議された。」を左下に小さく。「決議とは」はいらぬ。

一般質問。この8ページが、まとまってる印象でした。気になったのは①各ページのタイトル。12 ページを例にとると、メイン「特産市田柿を守るために」サブ「町長 市田柿を未来に向け継続的に守る」。これは5番目の質問についての見出しですね。ただ1つ、市田柿について質問しているわけではないのだから、5つの質問について均等に見出しを付けるべき。今の各ページのタイトルはいらぬ。3番目の質問「…直接話を聞く機会が必要だと考える」というのが、なぜ必要と考えるのかお考えをいれてほしかった。コンパクトに編集しすぎかと。

他の先生方のところも、その問題についての解説になるように編集してもらいたと思います。

【議会だより編集委員会】

一般質問のページは、メインのタイトル 14 文字、サブタイトル 16 文字、写真の位置も決められた構成の中で編集をしています。

写真のレイアウトも良いバランスだと思います。顔写真が向き合うようになっているのが良いと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

それぞれの議員の方の質問が多岐にわたり、多くの市民の声が反映されると思います。質問者の顔写真と質問内容の関連写真もバランスが良いと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

議員の皆さんが勉強され、私達の疑問点など質問してくださってる様子が、字の太さを変え読みやすく書かれていてよかった。あまり読んだことのないページでしたが、読んでみると色々気づかされた。

【議会だより編集委員会】

読んでいただき、町政や議会に関心をもっていただけるように努めてまいります。

一問一答による一般質問の流れ（質問の組み立てや意図）が丁寧に記載されているので、本会議の臨場感が伝わってきますが、広報物で重要なのは、質問の要点と答弁の結論（町政の方針）が記述されていることだと思います。長い文章よりも、要点を絞って1/2ページ以下にまとめると読みやすくなると思います。

また、議会答弁として発言された内容は執行機関側でオーソライズされた内容ですので、誰が答弁したのかは記載する必要はないと思います。

さらに、見出しの横読み（12, 14, 16, 18頁）と縦読み（13, 15, 17, 19頁）が混在しているため、読者にストレスを与えてしまいます。どちらかに統一された方が読みやすくなります。

質問部分も網掛けにする等の工夫が必要だと思います。

【議会だより編集委員会】

まとめ方などについては今後も要点を得た紙面づくりにして読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

記載なし

記載なし

関係ない質問ですが、一般質問ではこういった形式で質問をしているのでしょうか？議員からの提案のようなものはないのでしょうか？

【議長】

質問は1問1答方式で行っています。

また、議員からの提案も具体的に行っています。文字数の関係で紙面には載っていませんが内容は12チャンネル、議事録などご覧いただけたらと思います。

文字数上、仕方ないかも知れないが、この質問に至った想いを表現して欲しい。今のままでは「はいそうですか」って感じる。

【議長】

文字数の関係で一般質問の内容のみを掲載しておりますが、質問の思いなど紙面の中で表現ができると良いと思いますが、今後の課題とさせていただきます。

項目No.7【委員会報告(20 ページ)、モニター (21 ページ)】

評価 (人数)	A (2)	B (3)	C (2)	D (1)	E ()	無評価 (1)
---------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

○ご意見・ご感想

20 ページ、気持ちよく読めました。ただ下半分の「追跡!! あれは今どうなってるの?」のデザインがなんとなくチラシっぽい印象。もったいない。

21 ページ。このページは、いらない。

【議会だより編集委員会】

151 号から、モニターが新体制になりましたので、ご協力いただける皆様のご紹介をさせていただきました。

いただいたご意見を参考に取組んでまいります。

読みやすく、参考になりました。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

「追跡!! あれは今どうなってるの?」の項目は大変良い企画だと思います。やはり質問しっぱなし・提案しただけではなく検証することは重要だと思います。もう1~2項目増やしても良いのではないのでしょうか。

個人的には遊休農地の利活用には関心があります。

【議会だより編集委員会】

追跡の記事は、読者の関心が高いと感じています。2 項目にするか検討してまいります。

下線部分の回答【産業建設委員会】

当委員会として、「遊休農地の利活用、遊休農地を増やさない取組み」を進めるための調査研究を行います。

モニターさんの声の所はNo150の時のが読みやすかった。バックデザインのぼかしの部分のせいかもしれないです。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

本会議での一般質問と比べて、委員会のボリュームが少なすぎると思います。委員会の活動報告も大事ですが、議案や請願に対する具体的な内容に触れる機会ですので、委員会でのどのような審議がされているのかについても、予算審査分科会や一般質問と同様に記載した方が良くと思います。

モニターの声が、その後、どのように編集特別委員会の中で協議されたのか、一方通行の意見ではないような発信の仕方が必要だと思います。

【議会だより編集委員会】

「議会だより」における「委員会報告」は、取り組んだ事柄(視察・懇談会等)の有無により、掲載は流動的になっています。モニターさんの声は議会だより編集委員会で協議し、次号の参考にさせていただきます。

各委員会はどうなっているのかわからない。ページを増やしてほしい。

【議会だより編集委員会】

「議会だより」における「委員会報告」は、取り組んだ事柄(視察・懇談会等)の有無により、掲載は流動的になっています。各委員会の構成員は、議会だより 149号に掲載しています。

今号 151号は、6ページが総務民生委員会での質疑内容。7ページが産業建設委員会での質疑内容となっております。

遊休農地利用の促進については、大変関心をもっている。

「農ある暮らし」の取り組みについても、農地の活用をしながら共に助け合って暮らしていける仕組みづくりも、町全体で深めていって欲しいと思っているので、今後の動きに期待している。

【産業建設委員会】

当委員会では、「遊休農地対策と農業活性化について」をテーマに調査研究をしていく計画です。

産業建設委員会の記事の内容ですが、議会運営とどのような関係があるのか意図がわかりません。見学に行った感想はともかく、商工会との懇談の目的や、それをどのように議会活動に活かしていくのかを載せなければ意味がないと思います。

【産業建設委員会】

商工業振興活動支援事業で商工会に補助金がでており、商工会が取り組んでいるプロジェクト・チャレンジが、今後町の活性化につながるという将来展望の中で、商工会との懇談会を企画しています。その一環で、実際にトレーナーと取り組んでいる事業所の現場視察をした様子をお伝えしました。

追跡！！っていつも面白く読んでいます。もっとボリュームあってもいいくらい。

【議会だより編集委員会】

連続して関心を高め、深めていただく上で大切なコーナーと位置づけています。一層の充実を図ります。

項目No.8【裏表紙（22 ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（3）	D（ ）	E（ ）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「みんなの声」いいページですね。ほかの1色のページと比べて、表1と表4は、別のほうがデザインしている感じ。「みんなの声」の行送りがほかより広がってますが。13字2段でも違和感を感じませんでした。色もいい選色だと思います。

（各ページの「議会からの提言」などのツメについて）「一般質問」「予算審査」とかは今のデザインでいいと思うのですが、ほかのは小さくおとなしいのにしませんか。

【議会だより編集委員会】

ツメ（インデックス）のサイズについては、検討してまいります。

若い世代が声を寄せていて良いですね。友人が出ていると、きっかけとなり読者に若者が増えていくのではないかと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も議会に興味関心を持っていただけるような工夫をしてまいります。

「みんなの声」は議会ばかりでなく、町政に対しての関心を持つきっかけになると思うので、二人でなくもう少し増やしてもいいのではないのでしょうか。

編集後記は記入者の真摯なおもいが伝わる文章だと思います。

【議会だより編集委員会】

「みんなの声」については、紙面に制限がありますが、検討させていただきます。

みんなの声の写真はカラーなので引きつけられた。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

①住民の方の声も大事ですが、住民の代表として活動されている議員の皆さんがどのような方なのか、どのような思いを持って活動されているのか、普段はどのような趣味をお持ちなのか等を知っていただく機会が必要だと思います。住民の方と議員の距離が近くなると、住民の声がより町政に反映されます。

②あと、編集後記に記載されている内容は、それ以前のページで触れていますので、特に取り立てて記載する内容ではないと思いますし、編集後記自体が不要であると思います。

【議長】①の回答

良いご意見としてお聞きします。

【議会だより編集委員会】②の回答

編集後記はスペースの縮小や他の記事への変更も含めて検討します。

町民の活やくされている、話題など、広く紹介されると関心が高くなっていくと思います。

【議会だより編集委員会】

「みんなの声」では町民の町への思いを書きいただき、表紙では町民の活動を取り上げてまいります。

表紙の写真の説明があるのは良い。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

町民の声が反映されるページがあるのは良いことだと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も町民の皆さんの声が反映される、議会だよりになるよう工夫してまいります。

まとまっていていい感じです。

次の定例会で何を取り上げられるのか、少しくらい案内しないと「傍聴してみませんか？」だけでは・・・

【議長】

議会だよりの発行に次回定例会の議事内容が間に合いません。ほかの媒体で告知していきます。

項目No.9 【議会だよりで扱って欲しい内容・必要としない記事はありましたか】

というより、どの記事もこれを読めばそれが分かるように、解説を加えた内容にしてほしいと思いました。

21 ページの「モニター新体制」どうみても名前が大きすぎ。編集後記ぐらいの文字の大きさでのコラムでいいと思います。

【議会だより編集委員会】

詳細説明も入れながら、今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

特に必要ない記事はなかったです。

ワクチンについて、もっと調べる必要があると思うので、扱ってほしいです。

【総務民生委員会】下線部分の回答

項目No.4【予算審査分科会・全体会（6・7ページ）】のご意見への回答をご参照ください。一方、今回の「議会だよりで扱って欲しい内容」としてのご意見であります。町民の方のお一人お一人の疑問や要望に対応した議会だよりの編集は、その趣旨からからも対応できないことがある事をご理解いただきたいと思います。

【議会だより編集委員会】

今後も読みやすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいります。

議会や行政の専門用語は、一般町民にはなじみが薄く理解できないことも多いです。議会の仕組みとか基本的用語の解説が欲しいと思います。

「※」の単語ごとの解説と、コーナーを設けての解説があると良いのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員会】

専門用語は注釈をつけ、分かりやすい解説を心がけてまいります。

若手農業への支援、将来に向け明るい気持ちで頑張れる道など考えてほしい。

町独自の補助金、遊休農地の今後。

子供達からの高森に対する現在感じていること、未来への希望など。

【産業建設委員会】

当委員会では、「遊休農地対策と農業活性化について」をテーマに調査研究をしていく計画です。

議員紹介コーナーがあると良いと思います。毎月2名程度の議員の方の自己紹介コーナーを設けることで、その議員がどういう方なのかを広く住民の方に知っていただく機会になると思います。

【議長】

良いご意見として参考にさせていただきます。

北部ブロック南信広域連合の議会の様子も知りたい。

【議長】

5町村により県議会、県の部局への要望活動を中心に行っています。

【議会だより編集委員会】

紙面に制限がありますが、北部ブロック町村議会の様子も掲載できるよう、議会だより編集委員会で検討してまいります。

①熱中小学校参加者が地域で具体的にどのような成果を出してきているのか紹介して欲しい。

②ほたるパーク周辺開発事業説明会の経過報告。

③信州大学、新学部創設の進捗状況。

【産業建設委員会】①と②の回答

①熱中小学校は大人の社会人学校で、人材育成という点では、具体的な成果の紹介はできないので、地域での活動を見ていただければと思います。

②ほたるパーク周辺開発事業について、議会での議論の様子をお伝えする説明責任は果たしていきたいと思います。

【総務民生委員会】③の回答

信州大学の新学部誘致にかかわるご意見であります。現在のところ長野市と飯田市が誘致に向けて動き出していることはご存知のことと思います。高森町議会としましては、広域連合議会（飯田下伊那の全市町村で構成される議会）の一員として審議に参加しておりますが、現在のところ大学側の意向も出されておらずご報告できる進捗状況はございません。ここ数カ月の間に方向性も見えてくると思いますので、今後の動きにつきましては報道等も注視していただきたいと思います。

「読みやすい身近な議会だよりを」といいながら表立った改革がなく、紙面構成にもあまり変化が見られません。もっと攻めた改革をしてもいいのではないのでしょうか。表紙にもっと興味をそえられるような文言の目次（ページ案内）にしたらどうでしょうか。せっかく若い議員さん達が頑張っておられるので、既存の概念にとらわれることなく新しい発想で改革をしてほしいものです。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に、今後の編集に検討してまいります。

一般質問や提言の背景を、どれか一つでも特集でやってみるとか。

これからWeb上でも発信されるので、両メディアを使い分けて情報量を増やしてほしい。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に、今後の編集に検討してまいります。

【議会改革推進特別委員会】下線部分の回答

今後の検討課題としていければと思います。

項目No.10【その他、議会活動・議員活動に関わること】

今年度は、もう、デザインはこの形で行くんでしょうから、原稿の方をあんまりコンパ

クトにしないようにして、これを読めばそれについて少し分かるように、各項目について解説を加えて、今より長い原稿にできたらいいのではと思いました。20 ページ、産業建設委員会の記事のように。そして右開きですから横組みをなるべく少なくして欲しいと思います。基本的に原稿の量が少ないから横組みになってしまうのではと思います。表4の「みんなの声」のようにあのくらいの文字数でしっかり縦組みになるはずです。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に、今後の編集に努めてまいります。

楽しそうに活動されている感じが良いなと思いました。

【議会だより編集委員会】

今後も議会に興味関心を持っていただけるような工夫をしてまいります。

記載なし

まだ今回が初めてで、何を書いたらいいのか、内容とかの理解等今まで読んでいなかったため、分からないことばかりです。

できればモニターさんも、もっと若い方（さまざまな年代）から選んでほしいです。

2年間宜しくお願いします。

【議長】

今後は各層の多くのみなさんにモニターになって頂けるよう努力していきます。

【議会だより編集委員会】

若い方にも入っていただけるよう検討してまいります。2年間よろしくお願ひいたします。

全体的に余白が多い印象です。端的に要点をまとめたり、文字サイズやフォントの種類、縦読みと横読み等を揃えたりするだけで、適度な余白になり、紙の無駄を省けると思います。

【議会だより編集委員会】

いただいたご意見を参考に、今後の編集に努めてまいります。

記載なし

特になし

議会モニターも、報告書のやり取りでは、真意が伝わらないのと進展がありません。コロナ禍ではありますが、それを理由にせず顔を突き合わせての検討の機会を作っていただきたいと思います。議会だよりに求められているものが何かを、精査していく必要があると感じます。

【議長】

ご意見を聞く機会を検討してまいります。

【議会だより編集委員会】

寄せていただく報告を貴重な資料とし、交流の機会も考えてまいります。

最近「町民の声を聴く」ことを意識されている方が増えた気がします。これは良い事。

町の情報の一部しか知らない町民の声を聞くだけではダメ!!

多くの情報を知っている町議の方が、自分で信じることを自信を持って発信して、町民を導く役をやってください。逃げないで!!

【議長】

議員としての資質向上と町民を指導できるよう研鑽を積んでいきたいと思えます。